



世界淡水魚園水族館
アควア・トトギフ

【敬老の日特別企画】

9月15日(土)～19日(水)は
65歳以上の方を無料でご招待

※通常料金は1,350円です。
※年齢を証明できるもの
(運転免許証、健康保険証
など)をご持参ください。



▼開館時間

平日／午前9時30分～午後5時
土日祝／午前9時30分～午後6時
(最終入館は閉館の1時間前)

▼問い合わせ 世界淡水魚園水族館
アควア・トトギフ
☎ 0586 (89) 8200

住宅・土地統計調査を実施します

産業環境課 内線 273

総務省統計局では、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。

この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約370万世帯の方々を対象とした大規模な調査です。

今回の調査では、住宅数や国民の居住状況だけでなく、①「高齢化社会を支える居住環境」、②「耐震性・防火性等の住宅性能水準の達成度」、③「土地の利用状況」のほか、「空家等対策の推進に関する特別措置法」が施行されたことにより「空き家の実態」を把握することを目的としています。

調査期間中、一定の統計上の抽出方法に基づき選定された調査対象世帯に統計調査員が調査書類を配布します。調査への回答は、インターネットでの回答又は紙の調査票での提出ができます。調査につきまして、ご理解ご協力をお願いします。



丹羽消防署

119番

9月1日は「防災の日」

台風や地震等の災害についての認識を深め、それらの災害に対処する心構えや防災に対して見つめ直す機会を設けるために、昭和35年に内閣の閣議了解により制定されました。また、昭和57年からは、9月1日の「防災の日」を含む1週間が「防災週間」と定められています。

9月1日という日付は、大正12年9月1日に発生し、10万人以上の死者・行方不明者を出した「関東大震災」に由来しています。

◆「自らの生命は自らが守る」

平成23年3月11日、日本観測史上最大となるM9.0の東北地方太平洋沖地震が発生し、未曾有の大災害をもたらしました。この地方でも近い将来、東海地震、東南海地震の発生が予想されています。地震に備えるために、「自らの生命は自らが守る」という「自助」や、まちぐるみで「自分たちのまちは自分たちで守る」という「共助」の意識を向上させることが、より重要になってきています。防災訓練についても工夫をして無関心層を取り込むことが必要になっていると言えます。家庭や地域ぐるみで大規模災害に備えましょう。

◆火災・地震に備えた避難経路の確保を！

共同住宅等において、ベランダの蹴破り戸(隔て板)や避難ハッチの上、避難はしごが下りてくる場所に物を置いていませんか？ベランダの避難経路を利用するのは、自分たちだけではないので、普段から、物や観葉植物等でふさぐことのないよう心掛けましょう。



丹羽消防署で

上級救命講習会(8時間)を開催

成人から乳児に対する心肺蘇生法、ケガの手当や安全に傷病者を運ぶ方法などをお教えします。

普通救命講習会を受けた方も、まだ受けていない方も受講できます。

興味のある方は、是非お問い合わせください。

▼日時 9月15日(土)
午前9時～午後5時45分
(昼休憩45分を含む)

▼場所 丹羽消防署 大口出張所 2階会議室

▼対象 大口町・扶桑町に在住、または在勤の方

▼定員 12名

▼受講料 無料
(ただし、昼食は各自で準備してください。)

▼申込み・問い合わせ

丹羽消防署 ☎ (95) 5151

大口出張所 ☎ (95) 0119

扶桑出張所 ☎ (92) 3100